

設計業務等積算基準の留意事項

平成30年10月単価適用の設計書より、地質調査業務・土木設計業務における補正係数の端数処理は以下のとおりとなります。

項目及び計算式等	算出値の端数処理
「機械ボーリング」せん孔作業 せん孔深度($K_1 \sim K_7$) \times せん孔方向($K_8 \sim K_{15}$)	小数第2位(小数第3位四捨五入)
「機械ボーリング」解析等調査業務 解析等調査業務の補正係数 \times 試験種目数	小数第2位(小数第3位四捨五入)
「軟弱地盤技術解析」標準歩掛 検討断面が複数になる場合の総合補正倍率	小数第2位(小数第3位四捨五入)
「道路詳細設計」 設計延長が1km未満の場合の歩掛補正 $0.5 \times \text{設計延長(km)} + 0.5$	小数第2位(小数第3位四捨五入)
「樋門詳細設計」 標準歩掛の補正 $K_1 \times K_2 \times (K_3 \text{ または } K_4)$	端数処理なし
「護岸詳細設計」 標準歩掛の補正 $K_1 \times K_2 \times K_3 \times K_4$	端数処理なし

なお、ここに記載のないものについては、積算基準に記載のとおりです。